



一日遠行

今年の遠行は、指宿市考古博物館「時遊館 Coccoはしむれ」に行きました。当日は、最高の遠行日和に恵まれ、学校から山川駅を經由し山川港を見ながら片道約6キロを歩きました。考古博物館では、日本の考古学を大きく変えた橋牟礼遺跡について学び、当事の人々が暮らしていた住居の模型などを体験することもできました。また、火山灰からの贈り物「オリビン」探しの体験もすることができました。こまかい火山灰の粒を一つ一つ探すととても細かく根気のいる体験でしたが、生徒達は集中して取り組んでいました。

5月2日(金)



3年生進路学習

いぶすき魅力発見！
Jobツアー

6月6日(金)

指宿地区の魅力を発見し地元企業への就職につながることを目的で毎年指宿市が主催して、実施されました。本校は、3年生21名が「農業・宿泊・福祉」「建設・宿泊・福祉」「製造・宿泊・その他」の3つのコースに分かれ、それぞれ3企業を見学しました。地元の若者を雇用したい事業者のニーズと地元企業の魅力を知り、地元就職を考えている生徒にとっては貴重な体験となりました。



未来の自分を探して

進路講演会

5月19日(月)

今の時代に求められている人材はどんな人材であるか、社会人になったときに求められることは何なのかなど、全体講演がありました。その後、1年生と、2・3年生に分かれて学習をしました。1年生は、仕事を知るためのパズルゲームをする中で、自分たちが知っている仕事と全く知らない仕事など仕事内容別に並べていきました。2・3年生は、企業や上級学校のブースで説明を受け、今後、進学、就職を考える良い機会になりました。



農業クラブ活動

祝 県代表

6月12日(木)にさつま町の薩摩中央高等学校で鹿児島県学校農業クラブ各種発表大会が行われました。本校からは、意見発表で3部門3名が参加しました。昨年は、分野Ⅱ類で県大会を勝ち抜き九州大会に出場しましたので、今年も九州大会出場を目指し、代表の3名は日々練習を重ねました。当日は、熱のこもった発表を



し、結果は、分野Ⅱ類(国土の保全・環境創造)で最優秀賞【県代表】、分野Ⅲ類(資源活用・地域振興)で優秀賞でした。分野Ⅱ類で、県代表となり、8月の九州大会(大分)に出場することになりました。九州大会で最優秀賞を取ると、次は全国大会(西関東大会)につながります。是非とも九州大会を突破し、全国大会に出場して欲しいです。



災害・緊急時に備えて

指宿南九州消防組合山川開聞分遣隊の協力を頂き、火災時の避難訓練の指導と人工心肺蘇生の講義を受けました。

火災を想定した訓練

5月20日(火)

ひとりでも多くの生徒が、災害時に対して、まずは自分の命を守る行動をとる為に迅速に避難をする。また、日頃から防災に対する意識を高めるために訓練があります。生徒は水消火器を使い消火訓練をおこない、職員は、構内に設置してある消火栓の使用について講義を受けました。災害は、いつどんなときに起きるかわからないので、日頃から備えが必要です。



人工心肺蘇生

6月20日(金)

人工心肺蘇生の講習を受けました。最初にAEDの使用について講習を受けました。その後、倒れた人がいた際に、複数人で対応し、呼吸や脈の確認、脈がなければすぐに心臓圧迫を1分間に120回のペースで行う等、基本的なことを学びました。また、生徒一人一人心臓圧迫を実践し、簡単に上から押ししているように見えたが、思った以上に大変なことがわかったようでした。



地域保育園との交流

トウモロコシの収穫体験

6月30日(月)

地域のしらゆり幼稚園児とおひさまこども園児がトウモロコシ畑で収穫体験をしました。園芸工学・農業経済科の3年生と一緒に大きく実ったトウモロコシを3年生の手ほどきを受けながら1本1本うれしそうに収穫をしていました。



3年生が春先から愛情を注いで育てたトウモロコシです。アナグマや狸の被害に合わないよう畑の周りに電柵や網を張って今日の収穫を無事に迎えることができました。収穫したトウモロコシはすぐに湯がいて、みんなでおいしく食べました。食後は、生徒が絵本の読み聞かせを行い園児達を楽しませてくれました。